

東京湾学会 初代会長 沼田 眞 生誕100年・初代理事長 高橋在久 生誕90年記念

公開シンポジウム

東京湾の水土と 人々のかかわりの未来

2017年7月17日 (海の日・祝日)

13:00~16:20 (開場12:30)

千葉県中央博物館 1階講堂



1989年2月6日千葉県立中央博物館
開館記念式、海洋展示室にて。

約3800万人の世界最大の都市圏を支える東京湾、これは約1万年に及ぶ人・自然・文化の調和・共存の歴史が育んだ豊かな水土の賜物ではないでしょうか。私たちはこの東京湾の豊かな水土を伝えていくため、沼田眞先生・高橋在久先生の足跡をたどりつつその素晴らしさを学び、この東京湾と人々のかかわりの未来を探りたいとおもいます。

・開会挨拶 東京湾学会会長 佐藤 毅 (江戸川大学教授)

・基調講演 「人-海と陸のかかわり

- 東京湾の北限サンゴは何を語る？」

大澤雅彦 (元東京大学大学院新領域創成科学研究科教授・東京湾学会名誉会員)

・講演1 「水土論から東京湾学への道：高橋在久先生の東京湾から」

高橋 克 (江戸川大学教授・東京湾学会理事長)

・講演2 「自然誌科学としての五感の生態学：沼田眞先生の東京湾から」

中村俊彦 (日本自然保護協会参与・東京湾学会副会長)

・ディスカッション 進行 小池 新 (東京湾学会理事)

コメンテーター 小沢 洋 (東京湾学会理事)

お問い合わせは、事務局長 實形(じつかた) 090-6923-4715にお願い致します。

主催：東京湾学会 共催：千葉県立中央博物館

後援：日本自然保護協会・日本山岳会千葉支部・千葉県生物学会・千葉自然学校